



(発行)
熊本市教育委員会事務局
学校教育部 総合支援課
学校サポート班
(文責)
指導主事 田中 慎一郎
tanaka.shinichiro@city.kumamoto.lg.jp



SNS はいくつから？

熊本市教育センターホームページからもバックナンバーを見ることができます。(^^) 巨

LINE使用の推奨年齢が今年12月から12歳以上に引き上げられるようです。現在推奨とされているのは4歳以上。かなり引き上げられることとなります。ということは、小学校6年生の誕生日が来て、はじめて推奨されることとなります。

法律とは違いますので、12歳未満で使っていたとしても、別に罰せられるわけではありません。一方で、保護者の方からよく聞かれる質問があります。それは「SNSは何歳くらいから始めるべきですか？」これについては、残念ながら答えがありません。

理由は、推奨年齢とはいったいどのような意味を持つか考えれば出てきます。ネットではなく対面世界での話

です。上手な感情表現というのは年齢が上がるにつれて身につきます。例えば、低年齢の子どもは胸がチクチクするような不快感情が生じれば、それを上手に表現して相手に伝えるのは難しいでしょう。その時々優先順位だって、幼い子どもは自分のしたいことをしがちです。しかし、彼らを責めてはいけません。初めはできなくて当然。赤ちゃんの時は、嫌なことがあったら泣き叫ぶし、ずっとお気に入りのおもちゃで遊んでいたと思います。子どもたちは、その子に合わせた成長のスピードで、徐々に感情コントロールをできるようになったり、優先順位を決められるようになっていくのが、私たち大人。時には叱り、時には諭しな

がら、最終的に自分の力だけでそれをできるようにしていくのだと思います。感情表現が苦手だと、SNS上で人を傷つけるかもしれませんし、優先順位がわからなければ、ネット依存になるかもしれません。

今回LINE社は、今までいろいろな経験をもとに、SNSであれば、それがだいたいできるようになるのが12歳だと考えたのだと思います。しかし、それはあくまでも一般的な話。個々の子どもによっては、それより早くできる子もいるか

もしれないし、逆に中学生になってもできない子だっているかもしれません。それを一番見極めることができるのは、常にその子どもと一緒に生活をしている保護者の方ということになります。

推奨年齢がアプリ制作元によって見直された今。私たちのような子どもに一番近い存在の「見極める力」と「関わる力」が試されているのかもしれませんが。この機会にSNSについて親子で話し合ってみられてはいかがですか？

熊本市教育委員会 総合支援課

心の中のモヤモヤ…
ひよっとしたら、友だちや親、先生にも相談しにくいこともあるかもしれない

LINEで相談を受け付けます まずは友だち登録を

期間：令和元(2019)年8/19(月)～令和元(2019)年9/1(日)
令和元(2019)年9/8(日)～令和元(2019)年12/22(日)の毎週日曜日
令和2(2020)年1/6(月)～令和2(2020)年1/8(水) 計33日

対象：県立以外の熊本市の学校に籍を置く中高生 時間：17:00～21:00

相談は毎週日曜(午後5時から9時)の利用ですが
いじめの通報機能は24時間いつでも利用できます

いアル つぶやき

最近手帳を使い始めた田中です。実は計画を立てるといのが、とっても苦手な私。今年こそは手帳を使いこなせる大人になるとトライしつつも、毎年桜の季節を迎えることができず、三日坊主ならず三ヶ月で終わってしまうのです…ところが！今の仕事についてスケジュールを記録しないと自分が困ることになって、なんと手帳を常に持ち歩き、何か予定があるとすぐ書き留める。そんな大人になることができたのです！いくつになっても成長を実感できるのは嬉しいものです。自尊感情が満タンです！しかし(+ +)字がきれいではない私には、スケジュール欄に書いた自分の文字が読めないことが頻りに訪れます。職場の人に聞くのですが、たくさん集まっても解読できないことが多々あります…予定がそこに入っているのはわかるのですが、何の予定かわからない。こんなもどかしいことってありません(汗) おっそうだ！スマホのカレンダーに入力すればいいんだ！気づきました(*^▽^*) しかも最近は、音声入力ができるんです！やはりスマホは便利です。「ん？なんだこの予定？？読めない(-_-)」完ぺきと思われた音声入力も、私が適当に話して入力するので、誤変換や支離滅裂な文のあらしです…結局自分の雑な性格を直すしかないのか(涙) そう気づいた私は、無理のない程度で、手帳に丁寧に書くことにしました。スマホの問題は、人の問題。どこまでも自分に甘い田中の話ですwww

最近手帳を使い始めた田中です。実は計画を立てるといのが、とっても苦手な私。今年こそは手帳を使いこなせる大人になるとトライしつつも、毎年桜の季節を迎えることができず、三日坊主ならず三ヶ月で終わってしまうのです…ところが！今の仕事についてスケジュールを記録しないと自分が困ることになって、なんと手帳を常に持ち歩き、何か予定があるとすぐに書き留める。そんな大人になることができたのです！いくつになっても成長を実感できるのは嬉しいものです。自尊感情が満タンです！しかし(+ +)字がきれいではない私には、スケジュール欄に書いた自分の文字が読めないことが頻りに訪れます。職場の人に聞くのですが、たくさん集まっても解読できないことが多々あります…予定がそこに入っているのはわかるのですが、何の予定かわからない。こんなもどかしいことってありません(汗) おっそうだ！スマホのカレンダーに入力すればいいんだ！気づきました(*^▽^*) しかも最近は、音声入力ができるんです！やはりスマホは便利です。「ん？なんだこの予定？？読めない(-_-)」完ぺきと思われた音声入力も、私が適当に話して入力するので、誤変換や支離滅裂な文のあらしです…結局自分の雑な性格を直すしかないのか(涙) そう気づいた私は、無理のない程度で、手帳に丁寧に書くことにしました。スマホの問題は、人の問題。どこまでも自分に甘い田中の話ですwww